

彼岸の毒は
淫らに墮つ



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

たきながが仕事中に
行方不明になって
数週間

たきながっ!!

ここに居るのっ!?

ようやくここを
突き止めたか

予想よりも
随分遅かったが...

誰っ!?

私はDAの虎杖

DA...
たきながは!?
たきながは何処!?

面識は...
どうだったかな
ともあれ君のことは
よく知っている

ふむ...
君が探している
『たきなが』というのは—

ようやく
クルミが居場所の
手がかりを見つけた

—彼女の事かね

あはっ♡
千束久しぶり

それは…色々急に
大きくなったなーとか…

なんか服の趣味が
変わったなーとか…

それに
雰囲気か…

たき…な…？

何で疑問形なんですか？
しばらく会わないうちに
私の事忘れてしまいました？

あははっ♡
当然です

だって私は—

ご主人様の—

いえマスターのための
リコリス—

リコリスドールへと
生まれ変わったん
ですから♡

たたきな…
何を言ってる…

と言うわけだ

上は現状のリコリスに
不満なようですね

現在のリコリスを解体
そしてリリベルの
下部組織へ編入しようと
考えている

しかし解体となると
リコリス側の抵抗も
予想される

そこで先の事件でも
大活躍だった君達を
我々の戦力として
活用できないかと
考えたわけだ



とりあえずアンタを
縛り上げて
その後たきなを

ふむ 仕方がない
タキナ 確保しろ



絶対対つ
お断りっ!!

どうだね? 錦木千束
君もたきな君同様
我々に協力しては
くれないかね



人は
死ぬんですよ?

しま



了解しました

千束は命大事に
って言いますけど

早っ

まずいっ
捕らえきれないっ

そんな弾でも
非殺傷弾でも
当たり所次第で

やババ
たき...な...



ナノマシンの注入
完了しました

被検体 錦木千束
バイタル正常



ああん♥マスター
その節は申し訳
ないございませんでしたあ♥

タキナの時も
それで随分手間取る
羽目になった



ああリコリスは
洗脳に対抗するための
訓練も受けている
どうせ時間の無駄だろう

本当に洗脳処置は
行わなくて
よかったですか？



ですがマスターのお陰で
リコリスドールのタキナへと
生まれ変わることができました♥

またDAのお役に立てる事
光栄に思います♥



私はマスターの駒
マスターのお役に立てる事が
至上の悦びです♥

ああ…
このシアワセ
千束にも
教えてあげないと…♥



DAではなく
まずは私の役に立ってけると
嬉しいのだがね

ははいいい♥
マスターが一番ですう♥



ふむそれでは我々も
準備するのでしょうか

付いて来いタキナ

はい♥
マスター



被検体 錦木千束
意識レベル上昇
まもなく意識が戻ると
思われます

ん…

ん…

と…

と…

錦木千束
意識覚醒します

？

真つ暗な部屋？
何ごと…
いやー

ふふっ千束
見えてます？

シシシ…

——っ
たきな!!

今は千束に装着した
バイザーに映像を
映しています

千束も突然の事で
理解が追いついていないと
思います

♪
ですので
今の私がどういった存在に
なったのか見て貰おうと
思っています

ああ暴れても
無駄ですよ

しっかりと拘束
させて頂いてますので

あっ

あはあ
マスター
早いですよ

それでは
よく見ていてくださいね



お待ちせしました
それでは失礼します
マスター♥

ああ錦木千束を無事捕らえた
ご褒美だ
好きにするとい
精々見せつけてやれ



あ...ああ...
ニニこれえ...♥♥

おはよう

おはよう♥♥

おはよう♥♥

んあ

おはよう

くくっ
相変わらず下品な声で
鳴きおる

ああん♥
だってえマスターが
私をこんな牝に
したんじゃないですかあ♥

さてどうだったかな
ほら錦木千束に
しっかりと自己紹介
してやれ

あはっ♥千束お
私は見ての通りオキンプオ大好き
変態リコリスドールに
なりました♥

たきな…
どうして…

このエロ肉たっぷり
ドスケベボディだっ
てえ
オキンプオを思っ
きり感じるため
自ら望んで改造
して
貰ったんですよ♥

それに今の私は
マスターの命令が
全てですので
命令一つで千束
のことだって
喜んで裏切っ
ちやいます♥

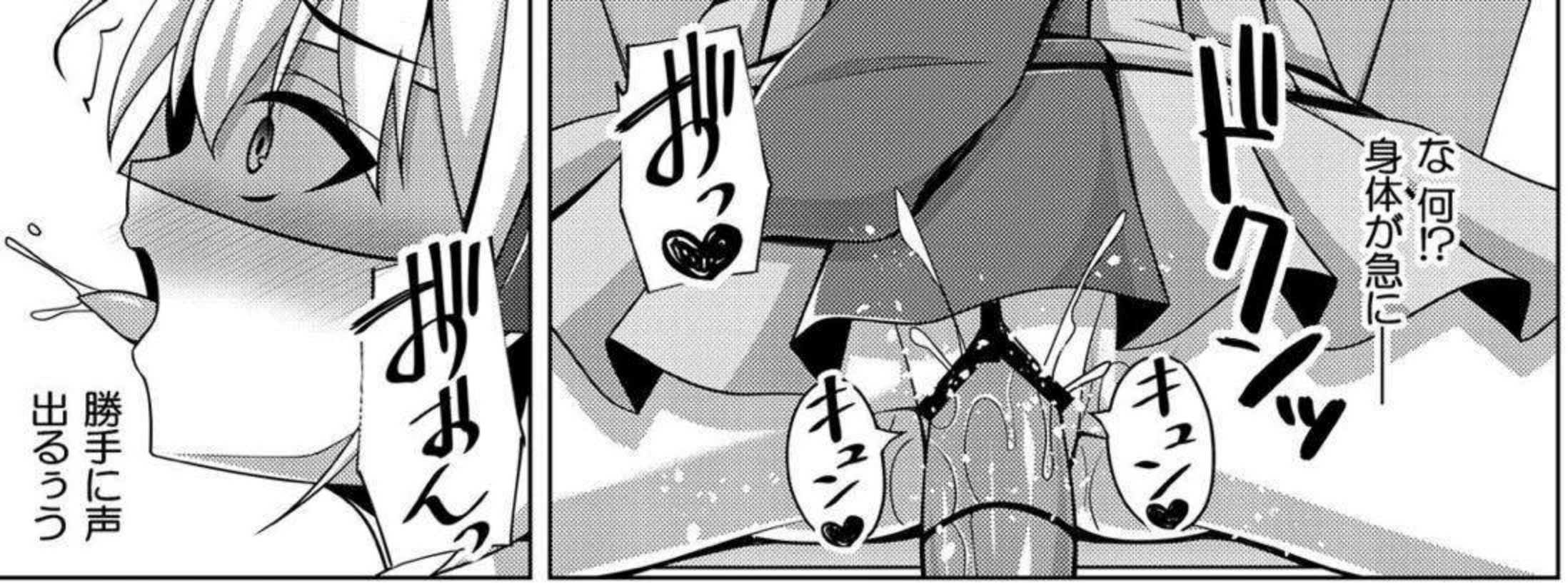
さっきの姿を見た時の
千束の顔最っ高
でしたよ♥

あんな真面目
だった
たきながなん
でこんな

あん!
10

キュン♥

キュン♥



な何!?
身体が急に—

ドクドクッ

おっ

おめん

勝手に声
出のこ



あはっ♥どうです?
千束が気を失ってる間に
注入したナノマシンと
そのバイザーで
私の感覚を千束に
共有してるんですよ

ハッ

おめん

リコリコスドールに
改造してもらって
何倍にも敏感になった
この身体—

そしてマスターの
オキンプ様
最高ですよね?



これヤバイ
ヤバイヤバイヤバイ
意識飛ぼう

おめん

おめん

そうそう
共有してるのは
感覚だけじゃ
ないんですよ

好き

ああ…マスター♥マスターあ♥
このチンポのためならどんなご命令でも
従いますう♥

デカパイ
スーッ
感情も——です

ご褒美マンコヤバッ♥

チンポよすぎて
トスケベ腰振り
止まんない

ご主人様につ
マスターにつ
永遠の忠誠を♥

オマンコだけじゃなく
ケツマンコも犯して欲しい

お!?

千束に見ら
いつもより

改造して頂いたお陰で
もっとオチンポ感じら

もつと膣奥まで
突いてえ♥

イクマウ

マスターのオナマ様最高 チンポあ♥
もっともっとお



気持ちいいのと
たきなの感情で
頭ぐちゃぐちゃに
なるううう

私も直接犯して欲しい——
違う

い愛おしい?
あんな奴のちチンポか?

あ——ぐうう
何これえ!!

LycorisDoll.01

あんなに可愛がられて貰える
たきなが妬ましい——
違う

ひびっ
少しはリコリスドールの
素晴らしさ理解して
貰えました?

まあそろそろオナマの
イクますよ♥

ぬっ
ぬっ

ぬっ



マスター
もう一度いいですかあ♡

もちろん
お前が一度で
満足するはずがないからな

あはっ♡

それじゃあ千束
私が満足するまで
もうしばらくそのまま
見ててくださいね♡

切手

どうです？
リコーズドールの
素晴らしさ
マスターの素晴らしさは
理解したでしょ？

千束もリコーズドールに
改造して貰い
マスターのモノと
なりませんか？

誰がっ
そんなものになんてっ!!

私は絶対たきなを
助けるからっ!!

流石は千束
簡単には堕ちませんよね

マスター千束の事は
このまま私に任せて
いただけませんか？

いいだろう
しっかりと仕上げ
私の前に連れて来い

はいっ♡
畏まりました

というわけで
千束の事はこれから
私がたっぷり
可愛がってあげます♡

まずはそちらの機械と
遊んで貰いましょうか

おんこ

おんこ

今度は私との
感覚共有ではありませんので
さっき程気持ちよくな
ないかもしれませんが――

それではそのまま
しばらくお楽しみください♡

であれば
マスターのモノとなる
素晴らしさをより理解し
千束の気も
変わるかもしれませんしね

ちよ待って
しばらくして「おんこ」

おんこ♡

ズズズ

ズズズ

ズズズ

いかされる

いかされる

何度も――

何度も――

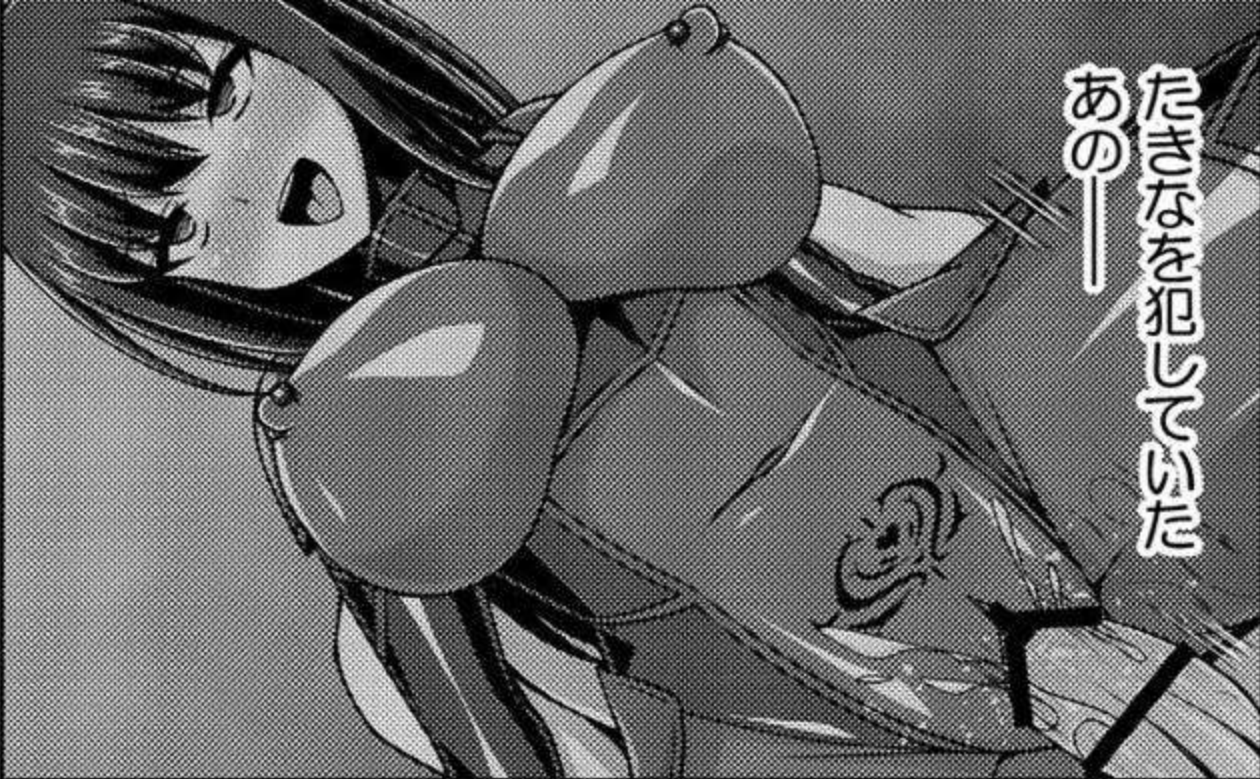
自分でも驚くほど
簡単に――

おんこ♡

おんこ♡

おんこ♡

おんこ♡



たきなを犯していた
あのー



でもイカサマの度に
脳裏にキラリするのはー

おんっ
おんっ



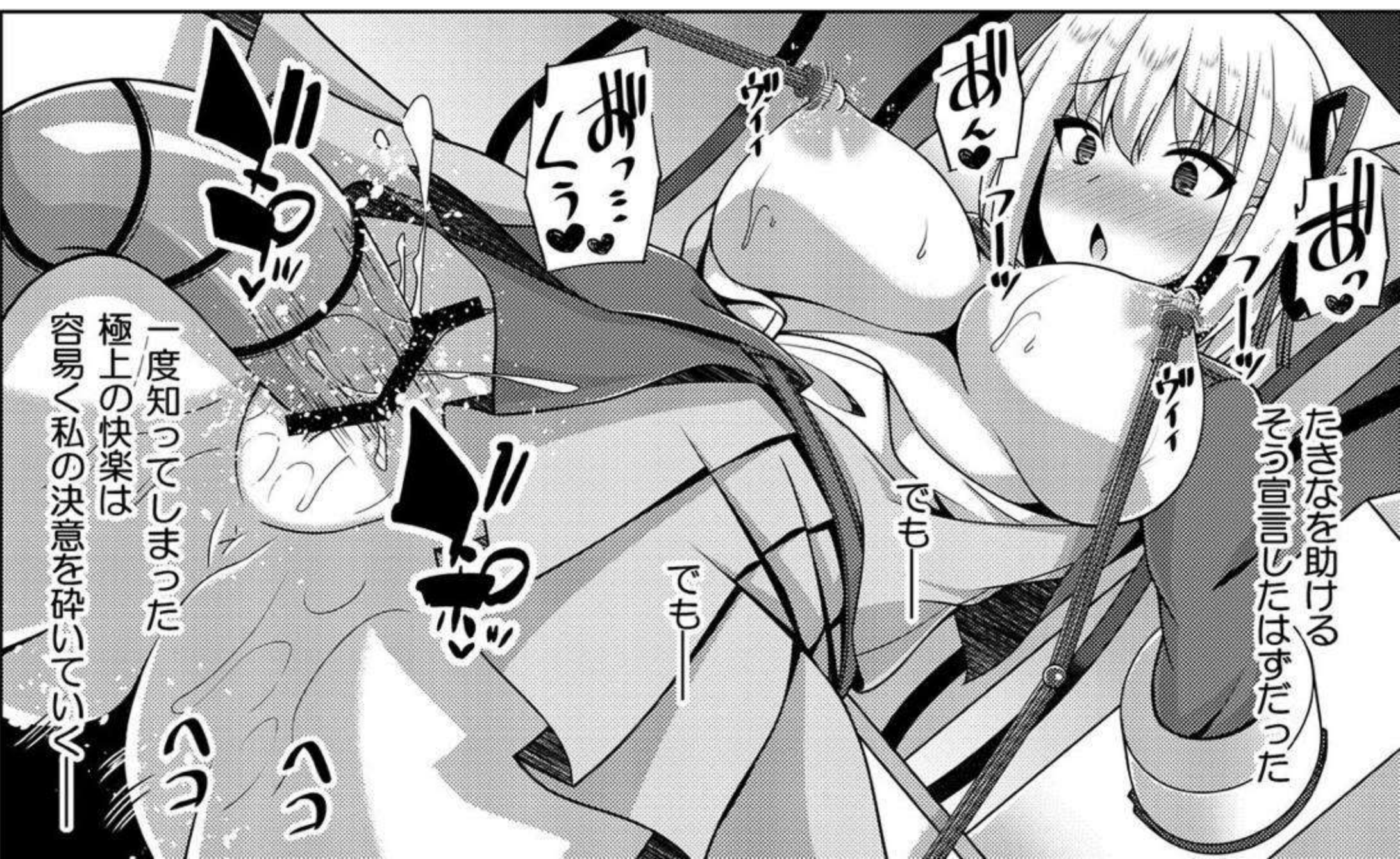
何度も絶頂させられるのに
決して満たされぬ

じゃ物足りない
と思っ

おんっ
おんっ

アして犯されぬば
もっどー
と喜んでしまっ

おんっ



たきなを助ける
そう宣言したはずだった

一度知ってしまった
極上の快楽は
容易く私の決意を砕いていく

おんっ
おんっ

おんっ

おんっ

おんっ

おんっ

おんっ

三日後

うっわ
すごい臭いですね♥

たき…な？

はっ

はっ

あ…ああ…
それえ♥

—せて

クズ

クズ

あはっ♥
やっぱり気づきましたか？

イかせてえ

ソレで
イかせてえ

そうです
これはマスターのおチンポ様を
かたどったニセチンポデイルド♥

おはっ

あははっ♥
ようやく千束も
おチンポ様
コレの良さを
理解してくれましたね

ですが…
コレで犯される
というところが
どういふことか
分かっていきますか？

それは…

その上で—
というのであれば
そのぐしょぐしょの
リコリス制服を脱いで
これに着替えてください

見習いリコリスドール用の
スーツ
といったところでしょうか

これは…

愛液だか汗だかよく分からない液体で
ドロドロの今の千束を犯すのは
少し抵抗がありますから

ここで踏み出せば—
多分もう戻れない…
でも—

—分かった…

最後にこれを
つけてー

かき
かき

これでこのスーツは
もう自分の意志では
脱げません

次に脱ぐのは千束が
完全なリコリスドールへと
改造されるときです

う...うう...

ひびっ♡
よく似合ってますよ
千束♡

かき

言う通り
着替えたんだから
早くソレでえ...♡

本当なら
リコリスドールになると
自分の口で宣言して
エッチな言葉でおねだり
させたいところですが...

まあ一先ずは
そのスーツに
着替えてくれた事で
よしとしましょう

あ...♡
あ...♡

あ...♡
あ...♡

さあお待ちかねの
オキンプオですよ♡

どうです？
気持ちいいですか？

ここれえ…♡
あんな機おもちゃ械なんかと
全然違つう♡

あ♡

あ♡あ♡

気持ちいいー

気持ちいいー

身体に快樂が
刻み込まれていっているのが
分かるー

きつと私は
もつこの快樂から
逃れられないー

でもー



でも満足できな

でしょ？

なん...で...

ぐっ

ぐっ



だってマスターのオチンポ様をかたどってるとはいえ、デイルドは所詮偽物

既に本物の快樂を知ってしまったてる千束は、こんなので満足できませんよね

千束が満足する快樂を与えてくれるのはマスターだけ

んん

おん

おん



どうですか？
リコリスドールとなり
マスターに忠誠を
誓いたくなっただけでしょう？

んん

んん

それは...

はあ

はあ

まだ踏ん切りは
付きませんか

ですが千束が
そのスーツを着た時点で
結末は決まっています

これから私がじっくり
千束のこと眺て
あげますから♡

マスターの命令であれば
マン汁垂らしながら
悦んで人殺しもできるような
最低の牝に墮としてあげます♡

ほん

ほん

ほん

ああ……
そんなのダメ
なのよー

そうしてまた二人一緒に
マスターに——
ふふっ 楽しみですね♡

これまで誰かのために
誰かの幸せのためにって
やってきましたのにー

あの時の快楽を
思い出すと全部
どうでもよくなっ

おっおっ

おっおっ

わん

わん

ふう…
今日は一先ず
こんなところでしょうが

あ、あ、あ

あへえ

言葉遣いに
ご奉仕の仕方

ああその貧相な身体も
少しずつ改造して
いかないとですね

明日から
忙しくなりますね

そうそう
一番大事な事を
忘れてました

千束の命大事にって方針
それも意識を
変えていかないとですね

好き勝手に
身体を—心を—
弄られることには抵抗がある

でも—
快樂を受け入れ
堕ちていったその先
それを想像すると—

ふふっ千束が
どう変わっていくのか
楽しみです

はあ

はあ

あとがき

こんにちは、またははじめまして。成海優です。
最後まで読んで頂きありがとうございました。

今回はリコリコ悪堕ち本でした。

ここしばらくずっとSAOを描いてたので、新鮮な気持ちで挑めました。

まあその分キャラクターの特徴を掴むのに苦労したり、

制服の構造に苦戦したりしましたがw

リコリコは制服！、女の子同士のバディモノ、バトルもアリ ということになるみさんの好きな要素もアリ、悪堕ちとも相性〇でお話考えるのも楽しかったです。

まあそのせいで、あれやこれや描きたいシーンが多くなって、
どう考えてもいつものページ数(20-26Pくらい)に収めるの無理だな、と
千束完堕ちはまた今度となったわけですが…。

堕ちたきなの見せつけックスは絶対入れたかったシーンなので、そこをしっかりと描けたのは満足。

ともあれ何事もなければ、次は千束完堕ち編を描きたいですね。

どうせなら喫茶店衣装でのHシーンも描きたかったですし、分けてじっくり堕とせてよかった、
となるよう次回も頑張りたいです。

商業の方ですが、キルタイムコミュニケーションさんのくっ殺ヒロインズにて
『煌玉天姫グリッタースターズ』を描かせて頂いています。

いよいよクライマックスというところまで来ました。次の6話も制作中ですので、
あまりお待たせしないよう、頑張って作業進めて行きたいです。

ぴちスーで悪堕ちでレズセックスな感じなので、興味ある方は是非チェックしてみてください！

最後にtwitterのリプ、感想、DLsiteでのレビューいつもありがとうございます！

リアクション出来ない事も多々ありますが、全部見させて頂いています。

今後もぼちぼち頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

2023.12.31 成海優

悪堕ち衣装はもう少し制服の意匠残したかった…。

衣装デザインは難しいっすね。

彼岸の華は 淫らに墮つ

発行：Imitation Moon

発行日：2023.12.31

印刷：スストウシャドウ印刷様

kaiokaasagiri@hotmail.com

https://twitter.com/narumi_y

※18歳未満閲覧禁止

画像の転載、web等でのデータ共有は禁止いたします



2023 winter
ImitationMoon